

働き方改革と人財育成の両立に向けて

次の世代に受け継ぐために！「技術力の承継」働いていることに誇りを持てる会社へ



2025年10月10日 株式会社 安藤・間 小澤 淳

1. はじめに

現場管理の中で最重要

「品質管理」



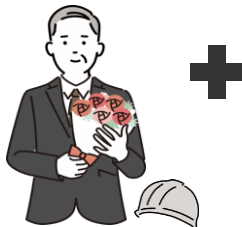
品質へのこだわり

お客様の満足
信頼獲得



今後5～10年後

経験豊富な
ベテラン所長の定年



若年層の
入職者減少



労働時間の
上限規制



このままでは
品質確保・技術承継

重大なリスク



私の取組

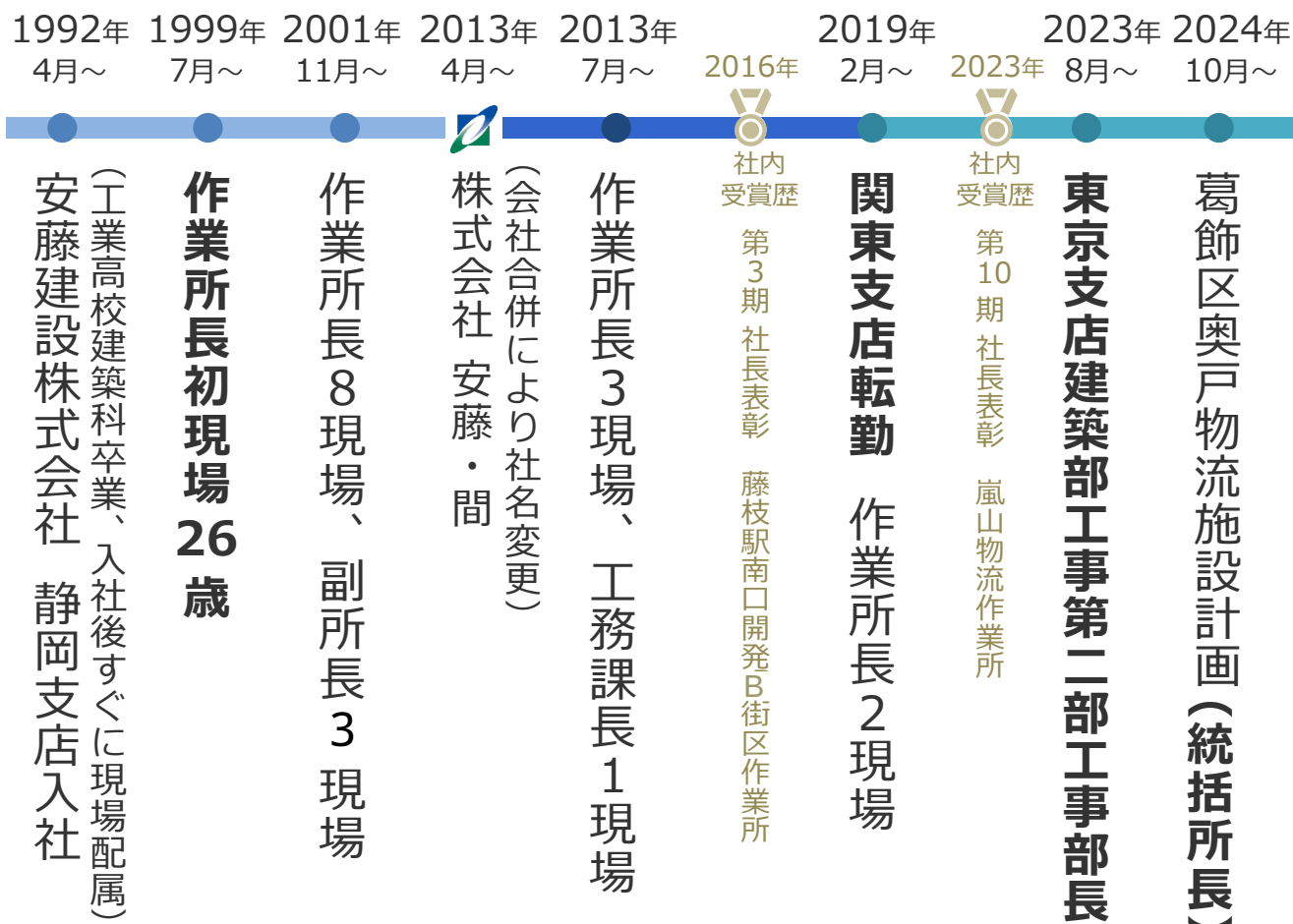
- ◆ 所長の強いリーダーシップ
- ◆ 現場の意識改革を掲げる
- ◆ 最新技術に積極的に取り組む
- ◆ 自分の現場管理能力を引き継ぐ



「働き方改革による労働環境の改善」
「業務効率化による生産性向上」
「技術力の承継」

2-1. 自己紹介

所属  株式会社 安藤・間 **首都圏建築支店 建築第三部**



**現場管理歴
32年**

2-2. 自己紹介

工場



食品工場



保養所



野球場



病院



産婦人科

独身寮



商業施設



ホテル・結婚式場



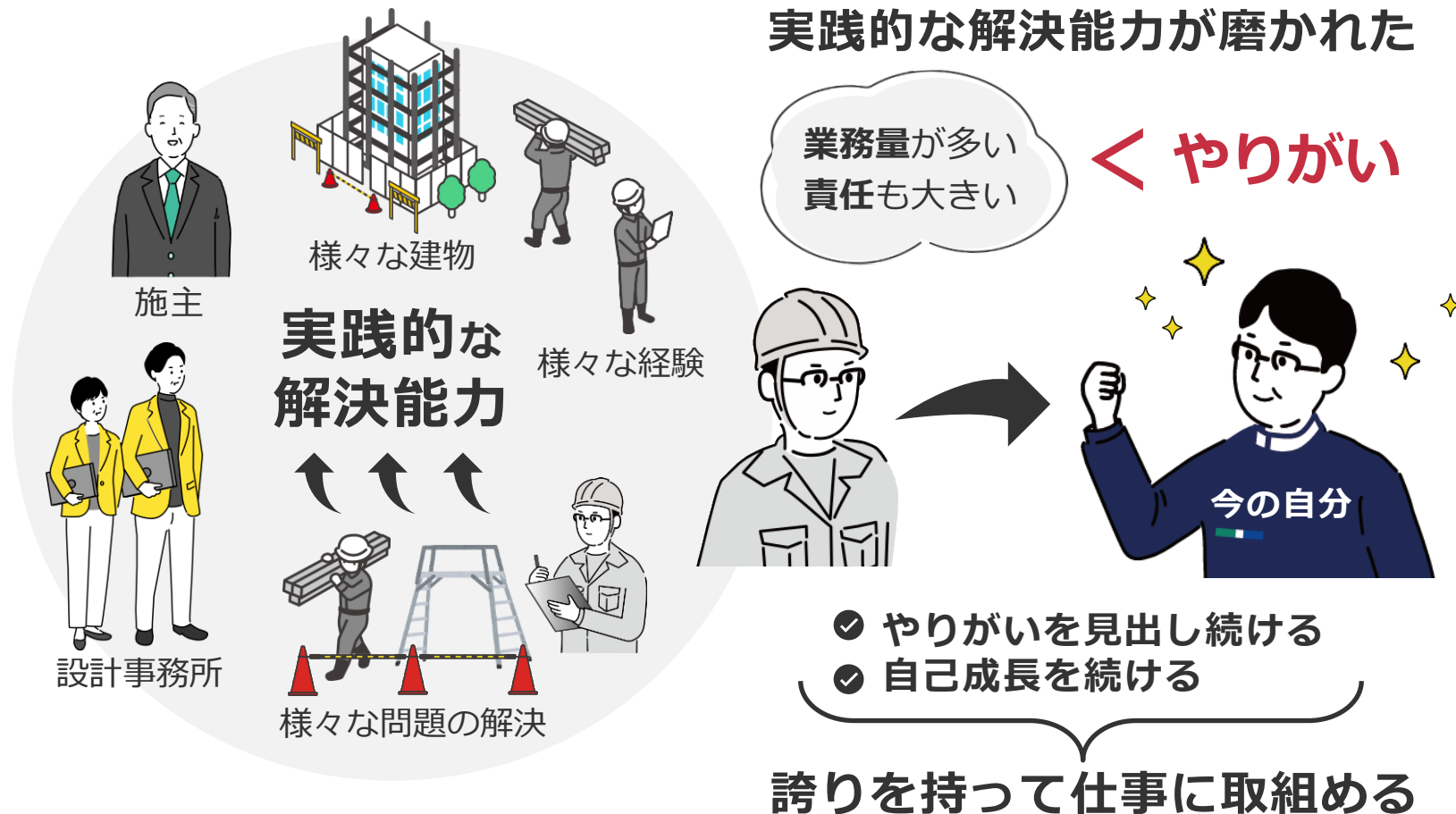
ホテル 耐震工事



大型物流倉庫



2-3. 自身の経験から



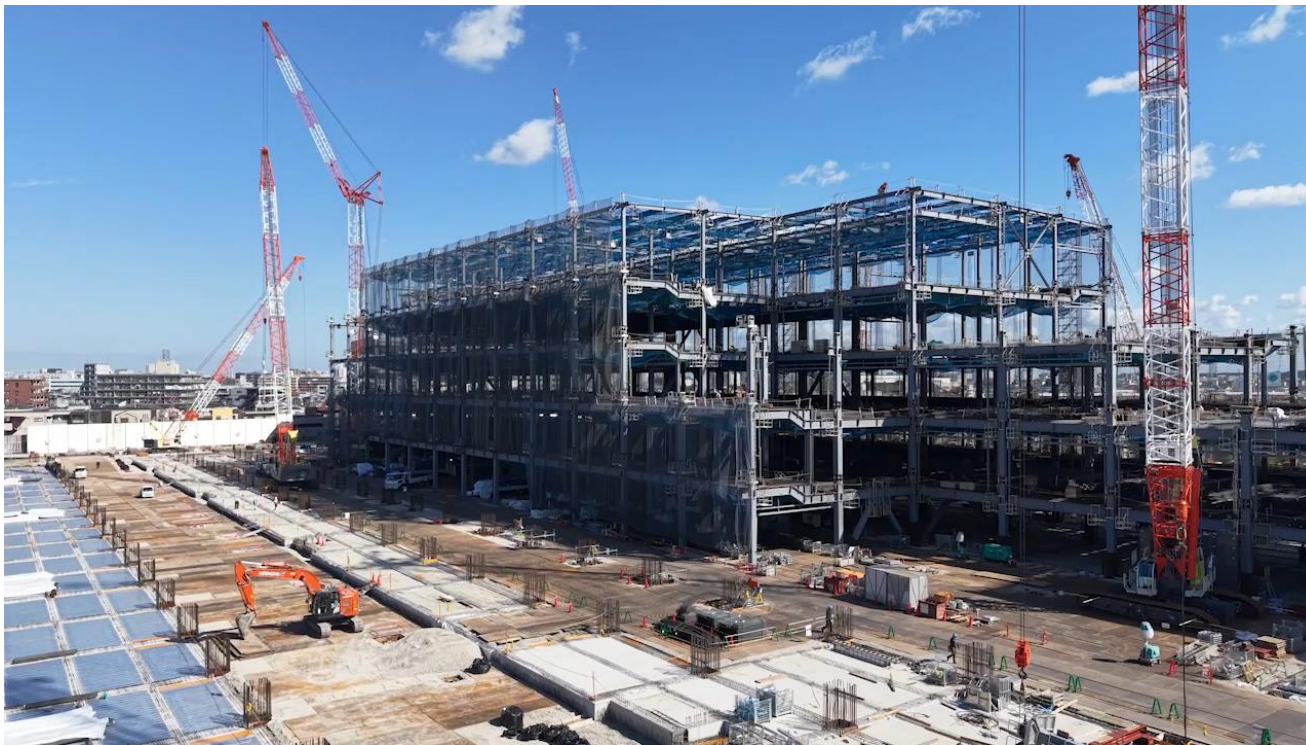
「現場監督はとても魅力的な仕事」

今回のテーマ

次の世代に受け継ぐために！

「技術力の承継」働いていることに誇りを持てる会社へ

現場業務をもっとスマートに！



現在施工中の物流倉庫

3. 働き方改革による労働環境の改善

① 作業環境の改善 現場事務所からオフィスへ！

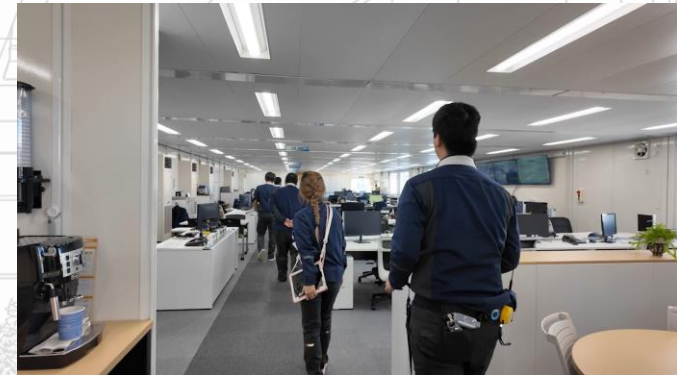
少人数で打合せできるミーティングエリア



現場が一望できるミーティングエリア



コミュニケーションの活性化を図った
配置計画



現場事務所棟と詰所等の間に開放的なテラス



3. 働き方改革による労働環境の改善

① 作業環境の改善 現場事務所からオフィスへ！

オフィス

各課長を置いた出張所管理とし、情報共有を図る



現場事務所 1Fロビー

現場案内スペース・内部階段・緑化



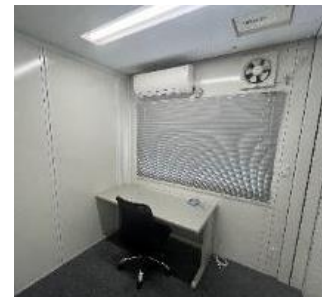
ミーティングエリア

モニターを設置したミーティングエリア配置



ワーキングルーム(個室) 女子更衣室・休憩室

個室を3部屋完備
(ZOOM、集中部屋として使用) 女子社員が多いため女子更衣室・休憩室を完備



3. 働き方改革による労働環境の改善

② 労働時間の改善

休日予定、勤務時間の見える化
(大型モニターにて状況確認)



「完全週休二日制」
がモチベーションUPにつながる！



目標：成果をおとさず労働時間を短縮する（目標値 40時間/月 最大60時間/月）
2025

労働時間管理表

5月	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
小澤 淳	—	1.00	1.50	休	休	休	休	0.00	2.00	1.75	休	休	0.00					休	休				
松葉谷 順真	—	1.25	0.50	休	休	休	休	3.25	0.50	0.00	休	休	2.50					休	休				
衣笠 仁規	—	0.25	1.75	休	休	休	休	1.25	1.75		休	休						休	休				
久高 浩輔	—	0.00	0.00	休	休	休	休	2.00	1.00	1.00	休	休	0.50	1.00				休	休				
半田 雄一郎	—	3.25	2.75	休	休	休	休	0.00	4.50	3.25	休	休	3.25	4.50				休	休				
千葉 唯邑	—	PM休	年休	休	休	休	休	3.50	2.5		休	休					観戦	休	休				
末澤 優斗	—	1.25	1.75	休	休	休	休	1.50	年休	2.25	休	休	2.25	2.50				休	休				
山賀 京介	—	1.50	2.50	休	休	休	休	2.25	2.75	2.00	休	休	2.50	2.00				休	休				
畠城 貴之	—	1.75	2.00	休	休	休	休	3.00	3.00	0.25	休	休	3.00	3.00				休	休				
沢田 俊男	—	1.75	2.50	休	休	休	休	2.75	1.25	1.75	休	休	1.25	1.00				休	休				

休暇予定・残業時間記入シート

- ✓ 各自休日予定を記入
- ✓ 各課で調整の上、休日設定

残業時間管理表 8月4日月曜日

1 課									
小澤	松葉谷	衣笠	飛田	森	久高	半田	平松	末澤	高橋
計	4:15	5:15	0:00	3:42	4:15	5:00	5:00	3:30	2:30
休暇									

2 課					3 課				
藤城	沢田	出村	田中 ()	森	林田	川田	佐藤	田中 ()	
計	2:15	4:39	3:00	3:00	4:00	1:15	4:00	2:15	0:00
休暇									

4 課				工務課		安全課		事務課	
山中	國府田	島尻	中山	熊谷	森田	北神	松本	若目田	松田
計	0:00	0:00	0:00	0:00	3:45	1:45	3:00	6:00	4:30
休暇									

30時間以上 40時間以上

大型モニター

大型モニターでの 残業時間の見える化により休日・残業時間管理の意識が向上

30時間以上黄色

40時間以上赤色

③ 資格取得・育児休業の支援

仕事とプライベートの両立を積極的に奨励



4. 業務効率化による生産性向上

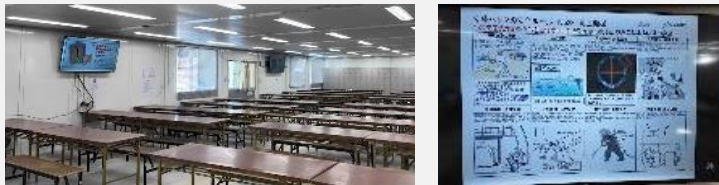
① 現場管理業務の改善

1. 現場業務の効率化 現場管理の雑務を減らし、考える時間をつくる！

大型モニター設置（垂れ幕・掲示物を電子化）



作業員休憩所にモニター設置（安全ルール、工程表等）

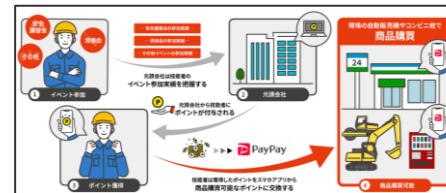


「direct」チャット機能活用
職長さんとの情報共有



ビルダーズポイント

入場顔認証、表彰者へのポイント付与



施工進捗アプリ
施工の進捗管理



新規入場者教育ソリューション「N-Pass」共同開発を開始



新規入場者教育
「N-Pass」
視聴映像によるWeb化

4. 業務効率化による生産性向上

① 現場管理業務の改善

2. 現場・作業員の状況把握



場内監視カメラ
12台設置

トランシーバーにより
状況確認



事務所モニターにて一括管理！

環境機器設置による近隣対策

事務所モニター管理
基準値を超えると赤表示



(引用) レンタルのニッケン
<https://nikken.rentals.link/catalog/products/>

AI測定機器カオカラ設置 (熱中症対策)

カオカラ



(引用) カオカラ
<https://kaokara.jp>

4. 業務効率化による生産性向上

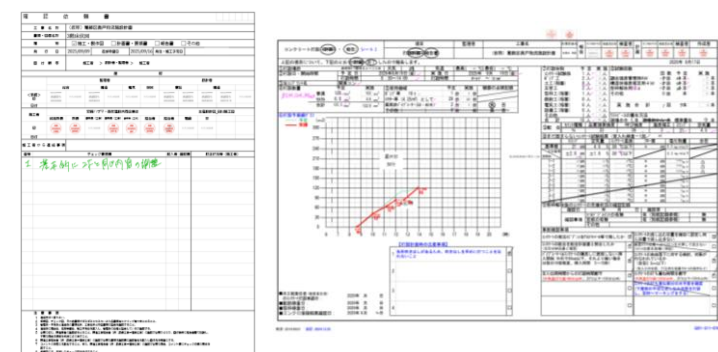
① 現場管理業務の改善

2. 書類の作成・管理の効率化（ペーパーレス化）

eYACHO によるペーパーレス化
iPadを全職長に貸出し、KY・各計画書の提出



設計監理者への提出、承認も eYACHO
eYACHOにて確認、承認印受領



デジタルサイネージ
本社・支店コンテンツ共有、社内安全ルール、
作業主任者、資格等の掲示を電子化



現場専用アプリ「築造」
安全・品質に係る知識を
アプリで習得



現場業務に必要な安全・品質などに係る知識をアプリや
動画でスムーズに習得できます。



4. 業務効率化による生産性向上

② ICT技術の採用と施工の省力化

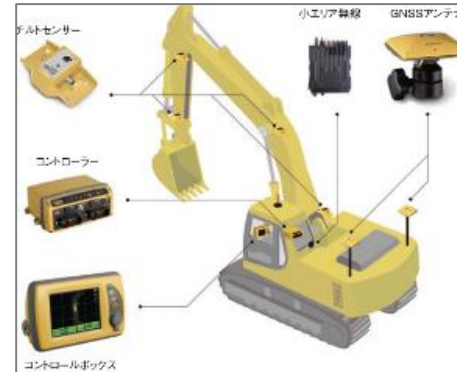
ICT技術の採用

社員の一般管理業務を大幅に削減、管理的なミス削減、安全性向上

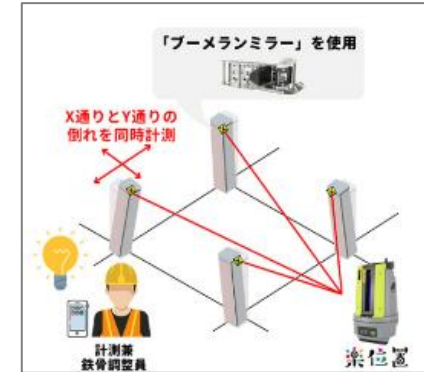
杭ナビにて杭精度管理
計測が簡易になり、ミス防止



バックホウ3Dマシンガイダンス
GPSにて、丁張・合番なしで掘削



鉄骨建入れ計測管理
ミラー使用により計測



床ひび割れ計測管理
自動ロボットにて計測



4. 業務効率化による生産性向上

② ICT技術の採用と施工の省力化 施工の省力化

施工方法を出来る限り単純化し、簡易施工を目指す！！（管理マニュアル）
成功・失敗例から、ノウハウをブラッシュアップし続ける。

基礎柱・梁の地組施工



基礎ベース
地組



基礎柱受け架台

基礎ラス型枠地組施工取付

デッキ地組施工



移動式足場



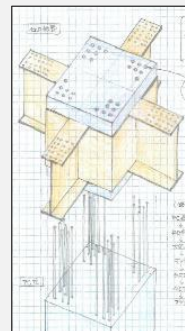
現場在来施工
→ PC化



PC手摺



PC腰壁



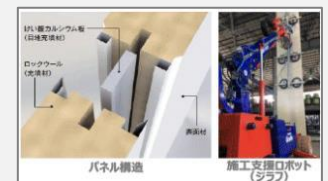
ハイブリッド仕口PC化



床スリーブユニット



内装パネル化



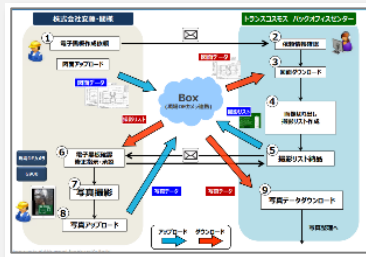
4. 業務効率化による生産性向上

③ 業務の外注依頼

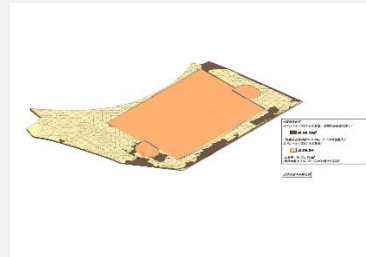
雑務の一部を外部に委託する事で、**現場負担を減らし労働時間を短縮**する。
雑務を専門の業者に任せることで、**効率的に業務を進め、ミスを削減**する。



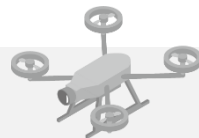
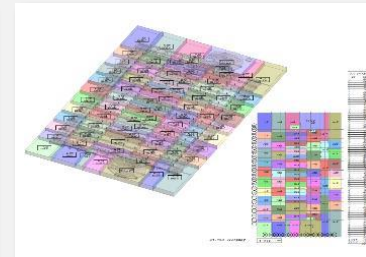
工事写真整理業務



施工BIM土量計算



施工BIMコンクリート 数量拾い 外部足場BIM化による 搬入数量管理

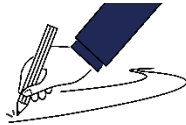


現場状況写真（ドローン撮影）



4. 業務効率化による生産性向上

まとめ



- ✓ 実際に作業を行う現場スタッフが自ら取組み、改善点を見つけ提案する事で、実情に即した効率化施策が生まれる。
- ✓ これまで通りでは通用しないという自覚を持ち、多角的なアプローチが必要不可欠。
- ✓ 今はまだ現場での採用が難しい開発中のロボットでも、積極的に施工に取り入れ、開発に協力する体制も重要。
- ✓ 専門の職人さんからのフィードバックが、今後の技術開発には大きな第一歩となる。

常に技術や知識の更新を行い、現場の誰よりも最新技術に精通した存在になれるよう取組む。



5. 技術力の承継

若手と指導者の現状

分業化と業務効率化が
進んでいる



若手と指導者が**共同で**
作業する機会の減少



若手側

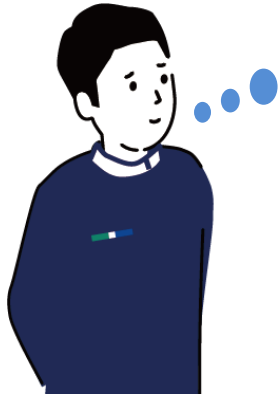


指導者側

新入社員  も現場配属後は半年も経たないうちに
一人で作業するようになってしまう

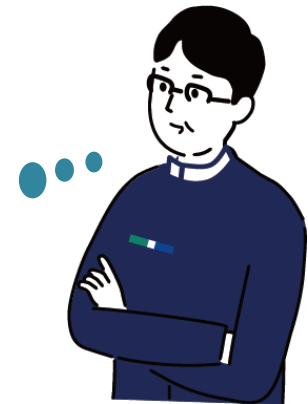
5. 技術力の承継

若手と指導者の現状



若手側

- ✓ 要求レベルが高い
- ✓ 業務量が多い。
- ✓ 体力的・精神的な負担が大きい。
- ✓ 人間関係のストレスを感じている。
- ✓ 気軽に相談できず、自信を無くしている。



指導者側

- ✓ 世代間ギャップを感じている。
- ✓ 仕事に対する考え方に違いがある。
- ✓ 短時間での若手の育成が困難。
- ✓ 育成の為の時間や労力を確保しにくい。
- ✓ 指導者側にも育成スキルが求められる。



**自然と教え合う環境を取り戻すことこそスムーズな承継に必要
若手と同じ立場、同じ目線で考える！**

5. 技術力の承継

生産性向上に向け 若手と一緒に考えていく仕組みづくり

(毎週月曜の夕礼後にあつまり取組を実施)



第1週「安全の日」

安全はすべてに優先する為の安全意識向上



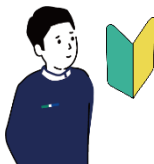
第2週「品質の日」

徹底的に品質にこだわり、絶対に瑕疵を発生させない品質管理を徹底



第3週「施工の日」

自分のバックアップデータを増やす取組



第4週「若手の日」

指導者が伝えたい内容と若手が知りたいことギャップを理解する取組

5. 技術力の承継

1 安全の日（第1週目）

「安全はすべてに優先する為の安全意識向上」



- ✓ 安藤ハザマの安全ルールの周知
- ✓ 過去に発生した災害事例から再発防止策を討議
- ✓ 安全動画の視聴、意見交換

単に災害事例を伝えるだけでなく、なぜ起こったのかという根本原因を深掘りし、再発防止策を一緒に考える。



災害の怖さ・声掛けの大切さを指導。どうすればルールを守らせることができるのかを全員で考える。



5. 技術力の承継

② 品質の日 (第2週目)



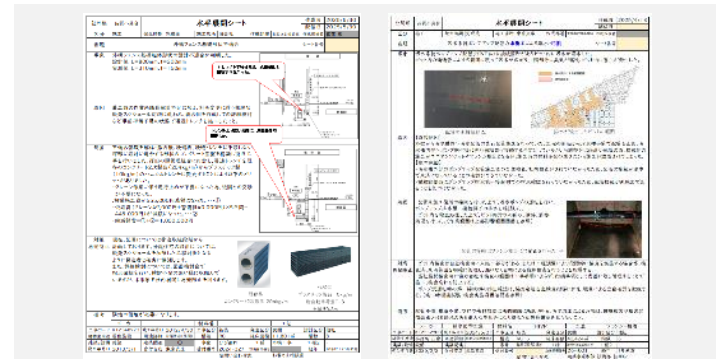
**「徹底的に品質にこだわり、
絶対に瑕疵を発生させない品質管理の徹底」**

☑ 過去の品質不具合事例について、どこに問題があったのか若手と一緒に議論

☑ 再発防止の為に根本原因を究明する

- 原因が施工手順の不徹底なのか？
- 材料の選定ミスなのか？
- 設計との不整合なのか？

☑ 不具合を防ぐには、**水上での対応が不可欠**であることを、不具合事例を通じて理解させる



5. 技術力の承継

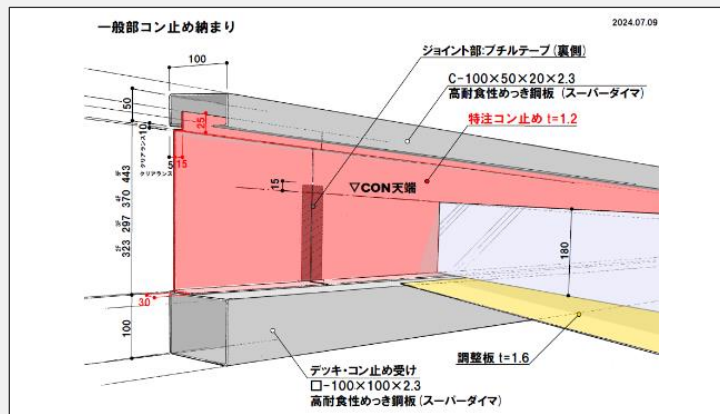
② 品質の日 (第2週目)

工務課から施工図の納まりを説明

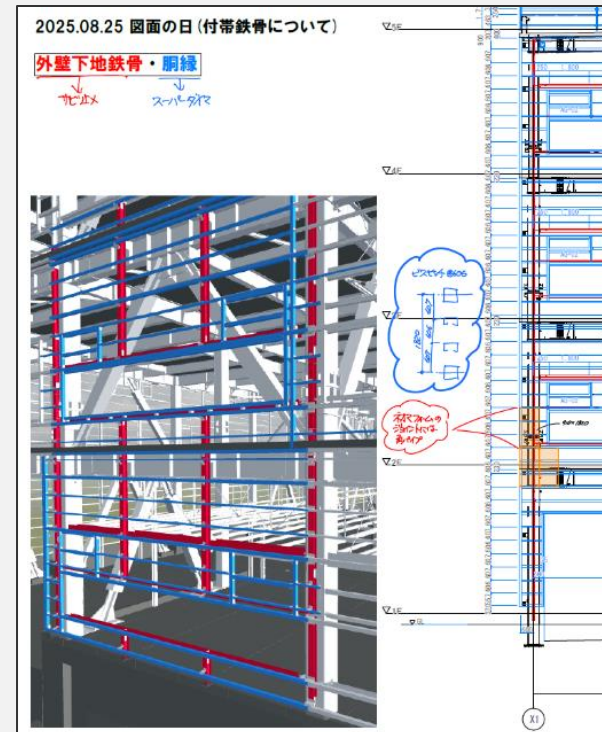
- ✓ 品質の重点ポイント
- ✓ 工程内検査項目の共有
- ✓ 絶対に施工確認してほしいポイント
- ✓ 検査、写真、チェックシート重要性
- ✓ チームの一員として責任感を持たせる



コン止め納まり



外壁胴縁下地



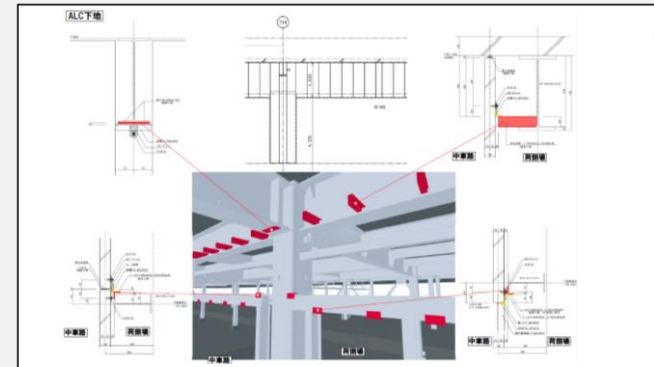
5. 技術力の承継

② 品質の日 (第2週目)

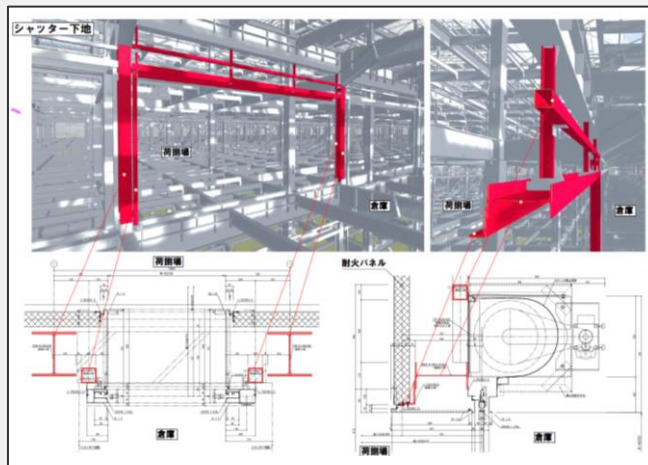
- ✓ 特記仕様書、仕様書
- ✓ JASSの基準
- ✓ 施主、設計者の要望事項
- ✓ 施工の手順と施工範囲
- ✓ 材料の種類について



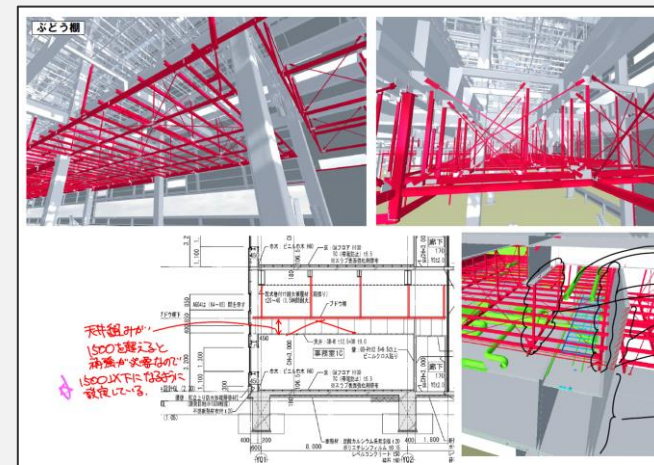
ALC下地



シャッター下地



ぶどう棚



5. 技術力の承継

③ 施工の日（第3週目）

「自分のバックアップデータを増やす取組」



- ✓ 工事開始前に施工計画書の読み合わせ。
- ✓ 担当工種の施工計画・歩掛・施工ポイント・写真を整理し、施工資料としてまとめる。（作成資料によって、作成者のスキルとやる気も把握）
- ✓ 各担当工事終了後に作成した資料を基に振り返りを行い、**成功事例・失敗事例を共有する。**

施工手順・施工のポイントを写真入りで作成、誰が見てもわかり易い資料とする

柱鉄筋地組



梁鉄筋地組

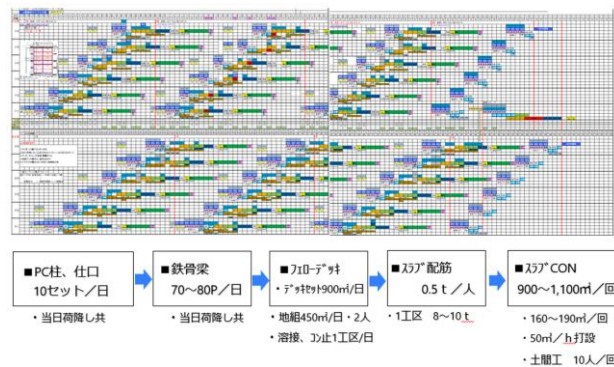


5. 技術力の承継

③ 施工の日 (第3週目)



ハイブリッド施工の歩掛り



ハイブリッド施工の手順、使用材料

PC柱 建起こし



コンクリートの歩掛りと各単価

コンクリート打設予算

コンクリート関係業者単価(嵐山物作業者)

■ポンプ工

・ポンプ車基本料(8h以下)	50,000円/台
・ロングフォーム指定料	28m~33m 25,000円/台 34m 40,000円/台 35m 60,000円/台 42m 100,000円/台 46m 150,000円/台
・追加作業員(3人目から)	25,000円/人
・圧送料	500円/m
・配管料	4インチ 500円/m 5インチ 800円/m
・ポンプ車洗浄(段取り直し/仮止め/仮合流)	30,000円/回
・法定福利費	3,500円/人
・最低保障(30m未満)	75,000円/回

■土工

・30,000円/人(法定福利費込み)

■土間工

・均し	180円/m ²
・磨面仕上	400円/m ²
・ツルム仕上	330円/m ²
・真直仕上	1800円/m ²

■試験工

・1セット目	25000円/セット
・2セット目から	15000円/セット

例: 4F スラブ打設

数量: 270m² 磨面仕上: 1440m²

配合: 24-15-18N/F/L=21 S=3 石灰石100% 衝撃入り

■ポンプ工 35m指定→50,000+40,000=90,000円

・配管料 5インチ 5.8(15m) 15×800円/m=12,000円

4インチ 14.2(42m) 42×500円/m=21,000円

・圧送料 270m×500円/m=135,000円

・追加作業員1名 25,000円/人

・法定福利費 3名 3人×3,500円/人=10,500円

90,000+12,000+21,000+135,000+25,000+10,500=293,500円

■土工 5人 5人×20,000円/人=100,000円

・磨面仕上1440m²

1440m²×400円/m²=576,000円

・ツルム仕上 270m²×330円/m²=89,100円

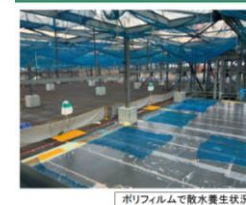
・磨面材 270m²×1,600円/m²=432,000円

・2セット 25,000+15,000=40,000円

293,500+100,000+576,000+14,800+3,631,500+432,000+40,000=5,087,800円

前回と今回の施工との比較

スラブ湿潤養生



ポリフィルムで敷水養生状況

1回養生面積: 940m²~1940m²

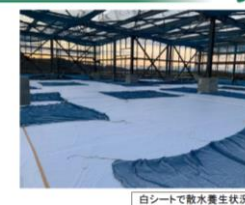
人工: 5人×23000円/人×99回=11,300,000円

材料費: ポリフィルム 17円/m²×120,000=2,040,000円

ごみ処理費: 袋プラスチック 9,000円/m²

4m²×99回×9000円/m²=3,801,000円

計: 11,300,000+2,040,000+3,801,000=17,141,000円



白シートで敷水養生状況

1回養生面積: 940m²~1940m²

人工: 2.5人×23000円/人×99回=5,700,000円

材料費: 白シート(10m×10m) 10,000円/張×19張×4フロア=760,000円

ごみ処理費: 袋プラスチック 9,000円/m²

20m²×1回×9000円/m²=180,000円

計: 5,700,000+760,000+180,000=6,640,000円

5. 技術力の承継

③ 施工の日（第3週目）



- ✔ 次現場の参考資料として活用。
- ✔ ブラッシュアップさせて次の施工計画に反映。
- ✔ 社内へ展開することで、他現場の参考資料、受注取組資料として活用。

工夫した納まり・自慢の納まり

3-2. 倉庫内腰壁PC化（施工）

- ・差筋D19の配筋
スラブ配筋後、差筋仕込み→打継アングル取付→ヒッチ出し→差筋をアングルに抱かせるように固定
- ・打継ライン — 腰壁ラインとし、レベル精度確保



差筋D19

コンクリート打継アングル付



差筋施工完了状況

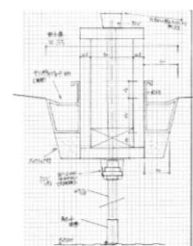
PC腰壁設置完了
コンクリート打設

施工完了床・柱取合

差筋PCセット状況
吊り用インサートに丸棒セット+D22鉄筋フォークリフトにて投置

7. 車路側溝 施工簡略化

- ベランダチャンファー使用
- ・左官仕上げ省略化
- ・勾配モルタルのみ施工



5. 技術力の承継

4 若手の日（第4週目）

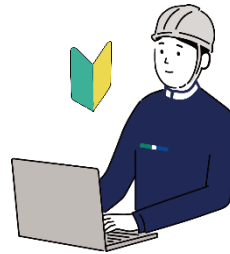
若手に業務取組内容を発表させ、

**「指導者が伝えたい内容と
若手が知りたいことのギャップを理解する取組」**

質問プレートで若手に質問させ、最適な回答と一緒に考える取組み。

質問プレート

- 1 質問の内容
- 2 質問に至った過程
- 3 回答の選択肢



最終の回答まで、自分で考えて記入。
指導者側は事前に内容の確認。

1. 質問の内容
何とか今日中にやって貰いたい仕事があったが、断られてしまった。どうすればやって貰えたのか？
2. 質問に至った過程
土工にも断られ、次工程業者にも言われ、どうすれば良いのかわからなかった。自分で解決したかった。
3. 回答の選択肢
お願いする仕事が本当に今日中にやらなければいけないのか、次工程調整を行い、明日の作業とするまたはどうしても工程を遅らせたくないのか、施工順序に問題ないか確認し、施工方法を変更し、何とか間に合わせる。

5. 技術力の承継

4 若手の日 (第4週目)

機会 若手が分からない・知らない・悩んでいる・不安な事 (成功・失敗例) について、**質問させる機会をつくる**

目的 指導者側も指導方法について**考える時間をつくる**

有効 「質問させること」で**若手の発信力を鍛える**



回答例

1. 質問の内容

打設前検査の直前で注意するポイントやどこを意識して直すべきなのか?

2. 質問に至った過程

打設前検査の時カブリや歪みなど注意して見ているけど直ってない箇所があったり、自分の目で見て直ってると思っても直ってない場合があったから。

知識、技術、経験

3. 回答の選択肢

指摘箇所を業者と一緒に確認して行う。

知識、技術、経験

知識、技術、経験

知識、技術、経験

出張所組織表

総人員	OJT対象社員	施工派遣社員
31名	14名	6名

5. 技術力の承継

4 若手の日（第4週目） 若手質問会を通じて感じることは・・・

若手は仕事に正解がなく分からないことが多い為、自信を無くしている傾向があると感じる。

上司や忙しい先輩に
「気軽に相談できる時間」
をつくることは大切！

一度にたくさんの指導をしても、若手は消化できない。責任と権限を与え、都度的確にアドバイスをし、これを繰り返し協業で進めていくことが大切。

伝えたいことをいかに上手に
伝えるのではなく、
「若手と同じ立場・目線で考える」



指導者が伝えたい内容と
若手が知りたいことの違
いを把握できる。

「効率的に教える方法」
を判断できる

6. 働いていることに誇りを持てる会社へ

現場管理の仕事には、大きな誇りとやりがいがある!!

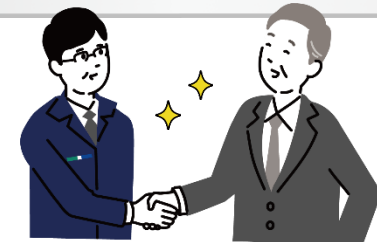
誇りを持てる瞬間



- ✦ メンバーと共に目標を達成した喜び！
- ✦ 問題解決能力が向上する！
- ✦ 困難を乗り越えた経験による自信！
- ✦ 顧客との信頼関係を築く！
- ✦ 自分の仕事が評価されていることを実感！
- ✦ 期待に応えることで達成感を得る！



集合写真



現場管理は常に新しい技術や手法が求められる。
自己成長を続けることで、**誇り**を持って仕事に取り組める。

6. 働いていることに誇りを持てる会社へ

次世代作業所長育成の為、**小規模現場への初所長の優先的配置**を人材育成の重点実施事項として掲げている。

若いうちに所長を経験する



仕事への目的意識が向上し、大きなモチベーションとなる!!

7. まとめ

建設業の魅力を積極的にアピールする事が必要

魅力的な職場環境

- ✦ 働きやすい職場環境を実現
- ✦ 仕事に誇りを持ち、やりがいと成長を感じられる職場環境づくり



同じ作業量をこなしながらも労働時間を短縮し、
「働き方改革」と「品質確保の両立」を図ることが出来る。

